



わだ い す き

第72号 平成27年7月23日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

「夏祭り」→「納涼祭」へ

道の駅「和田浦WA・O!」の夏祭りが、5日に行われました。梅雨真っ最中の中であり、この日はあいにくの雨でしたが、イベントは和田コミュニティセンター3階市民ホールへ、出店はイベント広場に会場を移して開催されました。

初めての「夏祭り」でしたが、PRISMATIC（ヒップホップダンス）や南房総社会貢献アイドル ホワイトビーチ（歌とダンス）、ヒロハワイアンアカデミー（フラダンス）の演技。また、くじらカツやパンなどの出店もあり、多くのお客様が来場され楽しんでる様子が伺えたのは何よりでした。



ホワイトビーチの皆さん

次回は8月14日に「納涼祭とビアガーデン」を行います。現在の予定では、皆さんと一緒に踊る盆踊り、ユーフォニュームやエレクトロニック・ウインドウ・インスツルメントの演奏などを予定しています。もちろん焼きそばやくじらカツ、パンなどの出店もあります。詳しくは、各地に貼る予定のポスターをご覧ください。



PRISMATICの皆さん



ヒロハワイアンアカデミーの皆さん

道の駅で避難訓練を実施

道の駅では年に2回、避難訓練を行うことを義務付けられています。今年初めての、人を動かしての火災による避難訓練を7日に行いました。

厨房から出火したとの想定の下、大きな声で「火事だ」と叫んだり消火器を取りにいたり、さらには避難遅れのお客さんがいないかトイレへ確認に行ったりと、個々の役割に従って行動しました。

今回の訓練はスムーズにいきましたが、いくつか改善点もありましたので、それらは次回までに改善し、道の駅の安全に万善を期していきます。



消火器を持って厨房へ

小学生の絵画教室参加者募集

和田の産業の1つに「花」と「くじら」があります。この「花」と「くじら」を題材とした絵画展を、和田地域づくり協議会では11月に行う予定です。

その一環として、南三原小、和田小児童を対象にした絵画教室を次のように開催します。夏休みの宿題にも使えると思いますので、早めにお申し込みください。

1. 日時 第1回 8月4日(火)
第2回 8月10・11日(月・火)
第1回、第2回とも9:30~11:30です

2. 会場 和田コミュニティセンター

3. 申込先 和田地域づくり協議会 47-3427

4. その他
- ・参加費は無料で、募集人数は第1回、第2回とも先着10名です。
 - ・用紙は地域づくり協議会で用意しますが、彩色に使う絵の具やクレヨンなどは参加者でご用意をしてください。

※11月の絵画展は、中学生や高校生、大人の方も参加できます。詳細は後日、改めてご連絡いたします。



昨年の絵画教室

くじらの話題 2 是度

くじらの解体見学

1日に和田小、南三原小の5年生併せて28名が、くじらの解体作業を見学しました。これは両校の総合的な学習の一環で、外房捕鯨の協力を得て毎年行われているものです。

この日はあいにくの雨で、子どもたちはカッパを着たり傘を差したりしながらの見学になりました。しかし、その大きさに圧倒されたり皮をはがす音に驚いたりしながら、実物の持つ迫力を感じ取っていました。また肌に触れたり歯を見せてもらったりしながら、槌くじらについて学んでいました。



雨の中で質問する子どもたち

くじらゼミ行われる

ネイチャースクールわくわくWADAが主催する「和田浦くじらゼミ」が、4・5日に行われました。この時期恒例のセミナーで、今回は「水族館のイルカ問題を起点に、人間と野生生物の関係を考えましょう」がテーマでした。

水族館の役割や人と動物の関係などの講義、命を食べるといふ小学校での実践など、多方面からテーマに迫っていました。参加者は皆さん熱心で、質疑の予定時間を大幅に超えて話し合っていました。



熱心に聞く参加者

水鉄砲シューティングの参加者募集

8月2日にWADAフェス実行委員会主催により、柴や花園の海岸でサーフィン大会「WADAフェス2015」が行われます。和田地域づくり協議会サーフィンプロジェクトも、この大会に「ビーチクリーン」と「水鉄砲シューティング」(仮称)というゲームで協力します。ビーチクリーンは早朝7時から、水鉄砲シューティングは子どもたちを対象に、11時と13時の2回行います。

水鉄砲シューティングは金魚すくいなど使う「ぽい」を、水鉄砲で破る競技です。難しい競技ではありませんので、当日時間までに海岸へ来て、一緒に参加しましょう。



昨年はスイカ割りに参加